

このマリンボーチRN型は、いざという時にあなたの命を助ける大事なものです。ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。なお、この説明書は大切に保管してください。

1. 安全に関する注意事項

この取扱説明書は、小型船舶用救命浮輪 マリンボーチRN(以下マリンボーチRNという)を安全にお使いいただく為に、必ずお読みください。また、いつでも読めるように大切に保管してください。この取扱説明書で使われているマークは、次の状況を意味します。

- | | |
|-----------|--|
| 危険 | 取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重症を負う危険が生じることが想定される場合 |
| 警告 | 取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される場合 |
| 注意 | 取り扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される場合、及び物的損のみの発生が想定される場合 |

- 危険**
- マリンボーチRNを炭酸ガスの膨脹にて使用した場合は、ガスボンベとマガジン(黄色)を新しいものと交換しなければ、再度使用できません。ガスのない状態のボンベと使用済みのマガジンを交換せずにケース(ポシェット)に収納することは危険ですので、絶対にしないでください。
 - カット装置からボンベを取りはずし、ガスボンベの封板に穴がないことを確認してください。穴があいている場合は、ガスがなくなっている為、使用できません。新しいガスボンベと交換してください。
 - カット装置からマガジンを取り出し、赤い突起が飛び出していたら、作動済みになります。その場合は、新しいものと交換してください。
 - マリンボーチRNをケース(ポシェット)に収納する際、折りたたんだ浮輪の上から、もしくは、ケース(ポシェット)の上から、紐を巻きつけることは、絶対にしないでください。マリンボーチRNが、膨脹せず浮輪が破損し使用できなくなります。
 - 泳ぎが得意でない人や泳げない人がマリンボーチRNを装着する場合は、他の誰かがすぐにサポートできるような体制でご使用ください。

- 警告**
- マリンボーチRNを使用する前に、浮輪の中にガス及び空気などが入っていないことを確認してからご使用ください。作動したときマリンボーチRNの浮輪の内圧が過大になり、浮輪が破損する可能性があります。
 - 突起物や鋭利な物は、装着前に取り外してください。ブローチ、万年筆、ネクタイピン等で浮輪を傷つけ使用できなくなる恐れがあります。
 - マリンボーチRNは、衣服の上から装着してください。上着または雨具の下に装着すると、水の浸入が遅くなり、膨脹に時間がかかり、自動膨脹が作動しない恐れがあります。
 - マリンボーチRNの取り扱い時は、火気厳禁です。火気を近づけてしまうと、浮輪に穴があき、使用できなくなります。

- 注意**
- マリンボーチRNは救命具ですので、その他の使い方はしないでください。
 - マリンボーチRNを運搬・保管する際、マリンボーチRNに負荷のかかる方法は避けてください。
 - 保管場所は、高温多湿になる場所を避けてください。
 - マリンボーチRN購入後、正常な機能を保つために、定期的な点検をお買い求めいただいた販売店に、ご依頼ください。
 - 雨で使用した後は、十分乾燥させてから保管してください。
 - 膨脹させたマリンボーチRNと一緒に、水中へ飛び込まないでください。やむをえず飛び込む場合は、両手でマリンボーチRNをしっかりと抱えて飛び込むようにしてください。飛び込む高さは、3m以下です。

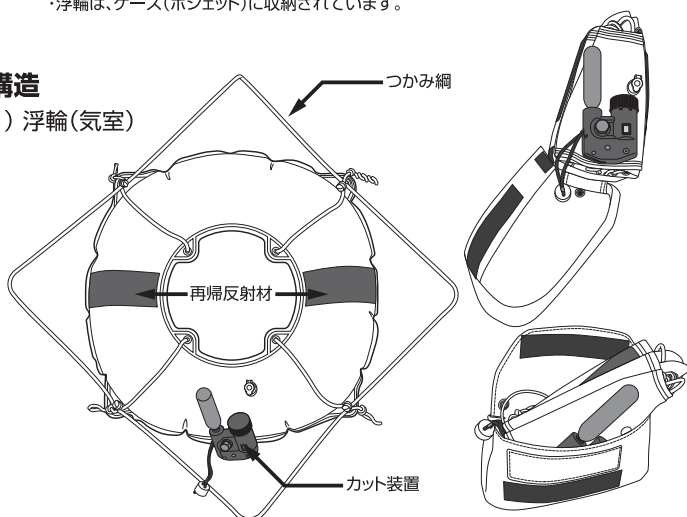
2. 概要

マリンボーチRNは、海中(水中)に転落した場合、水の作用により浮輪が自動的に膨脹し、手の届く範囲に浮き上がります。使用者が浮輪につかまって水面上で救助を待つものです。

- 浮力は、約9kg(大きな大人を十分に浮かせる浮力があります)。
- 自動または手動でも膨脹します。
- 視認性の高いオレンジ色です。
- 浮輪は、ケース(ポシェット)に収納されています。

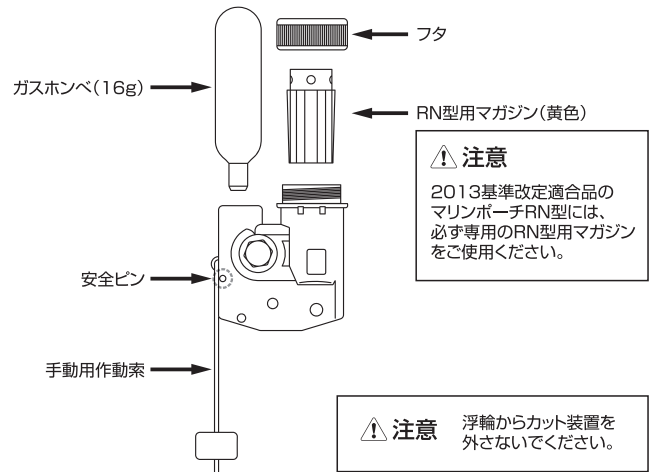
3. 構造

1) 浮輪(気室)



2) カット装置(充てん装置)

この装置は炭酸ガスボンベ、膨脹の為のマガジン、手動作用索及び撃針から構成されています。自動膨脹は、水没するとマガジンが作動し、手動作用索に接触している撃針に動きを与え、ガスボンベの封板を破り、ガスを浮輪(気室)内へ充気させる構造になっています。



3) 空気入れ・空気抜き弁



この弁は、気室の膨らみが十分でない時に、浮輪(気室)に空気を補給、また空気を排気する弁です。空気を入れる時、空気を抜く時以外は、必ずキャップをしっかりと締めてください。

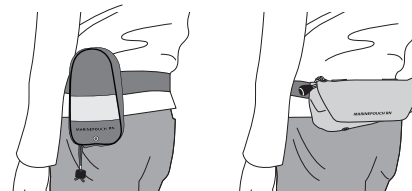
4) ケース(ポシェット)

浮輪(気室)を収納するケース(ポシェット)の蓋は、マジックファスナーで止めてあり、ケース(ポシェット)内の浮輪が膨脹すると、蓋が開き浮輪が飛び出します。飛び出した浮輪は、手の届く範囲に浮き上がるようにロープで浮輪と連結してあります。ケース(ポシェット)のベルトは、作動した時に身体から離れないように、しっかりと締めてください。

4. 使用方法

●装着方法

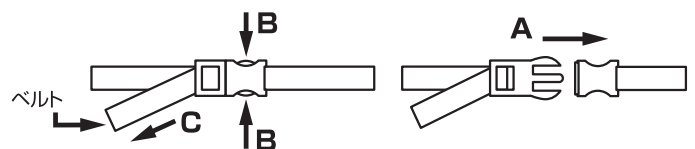
衣服の上から、動作の邪魔にならない位置にマリンボーチRNを装着してください。装着の際は、ケース裏側にあるベルト通しにベルト通して装着してください。ベルト付きの場合は、バックルをセットし、ベルトを調整してください。



- 注意**
- マリンボーチRNを破る恐れがあるものは、事前に外してください。

●バックルのセットとベルトの調整

- バックルは、矢印の方向に差し込むと止めることができます。外す場合は、矢印(B)を強く押すと左右に離れます。
- セットしたバックル(A)についてベルトの端部を(C)の方向に引張り、身体に密着するように調整してください。
- ベルトの先は、垂れ下がらないように巻き込んでください。



●作動方法

- 自動膨脹**
マリンボーチRNは、水中に飛び込むと、自動膨脹装置が水の作用により作動しガスが浮輪(気室)内に充気され膨脹します。
- 手動膨脹**
ケース(ポシェット)から出ている手動作用索を手で引くと、カット装置が作動し、膨脹します。



5. 自主点検 [安全を守るために、必ず実施してください]

●装着前

- ①ケース(ポシェット)の中に浮輪(気室)が入っていること。
- ②ケース(ポシェット)に傷やほつれがないこと。
- ③ベルトに傷がないこと。
- ④バックル、連結紐が破損していたり、切れていないこと。
- ⑤浮輪(気室)が膨らんでケース(ポシェット)からはみ出していないこと。
- ⑥ガスボンベの封板に穴があいていないこと。
- ⑦蓋をあけマガジンを確認し、マガジンが使用済みでないこと。



●装着後

- ①ケース(ポシェット)に傷やほつれがないこと。
- ②ケース(ポシェット)に汚れや塩がついている場合は、浮輪(気室)を取り出し、浮輪(気室)に絶対水をかけないように真水で洗い流し、陰干ししてください。
- ③保管は、常温の状態でマリンボーチRNの上に物をのせないで保管してください。

●作動膨脹後の処理

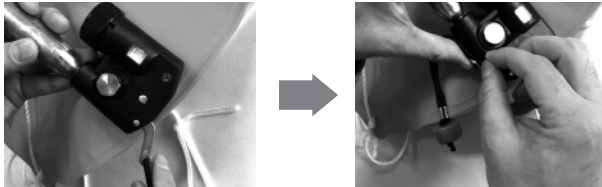
マリンボーチRNを再使用するためには、よく乾かした後、新しいガスボンベとマガジンを交換してください。またはお買い求め販売店に点検、及び部品の交換を依頼してください。

6. 保守点検

マリンボーチRNを再使用するためには、よく乾かした後、新しいガスボンベとマガジンを交換してください。またはお買い求め販売店に点検、及び部品の交換を依頼してください。

7. マガジン・ガスボンベの交換方法 ※十分乾かしてから作業してください。

- ①カット装置の手動用動作索を収め、新しいシールピンを差し込む。



- ②カット装置のフタを回してはずします。



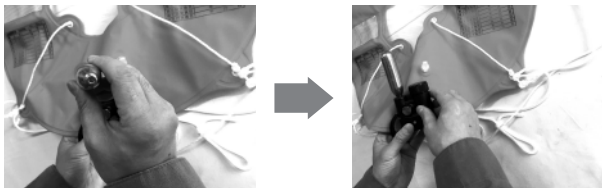
- ③マガジンの交換 (3年を目処に交換してください。)
カット装置からセットされていたマガジンを取り出す。



- ④新しいマガジンをカット装置にセットする。(必ず赤い部品がある方を下にセットすること)
- ⑤フタをしっかりと閉める。(マガジン交換完了)



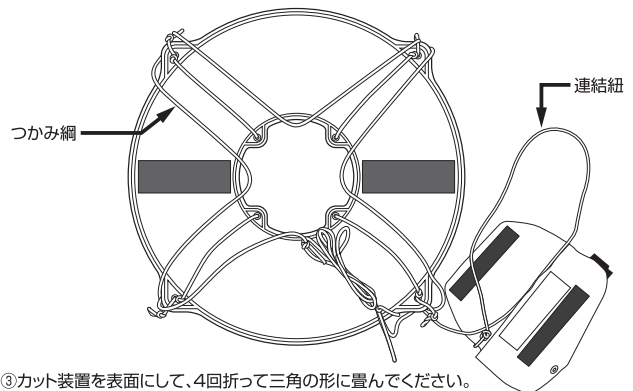
- ⑥ガスボンベの交換 16gガスボンベを使用してください。
使用済みガスボンベは、ネジの先端部の封板に穴が開いているのでその場合は、新しいガスボンベと交換してください。使用済みガスボンベを左に回してはずし、新しいものと交換してください。ガスボンベはネジの噛み合わせに十分気をつけて、しっかりねじ込んでください。



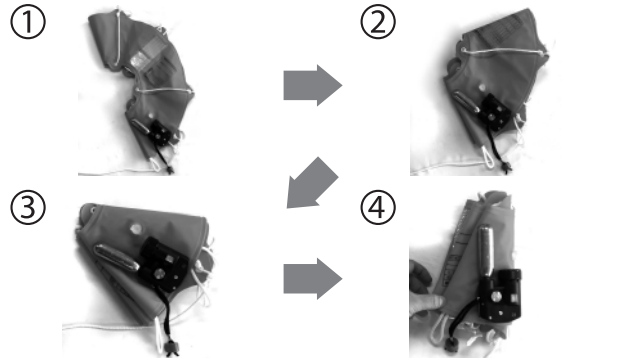
※ガスボンベは、自動膨脹させると炭酸ガスがなくなり再利用できません。

8. 浮輪(気室)のたたみ方・収納のしかた

- ①ケース(ポシェット)と浮輪の連結紐が結んであることをご確認ください。
- ②裏返しにして、つかみ綱を下図のように中央に集めてください。



- ③カット装置を表面にして、4回折って三角の形に畳んでください。



- ④下図のように収納します。膨脹時に浮輪(気室)にロープが絡まないように、手動用動作索をケースから出し、連結紐をケース(ポシェット)の中に収納しふたをしてください。



※念のため、ご購入時に蓋をあけて収納のしかたを見ておいてください。

9. 交換の目安

- ⚠ 注意** マリンボーチRNに下記のような状態が発生した場合は、ご使用にならずにすぐ取り替えてください。

- ①浮輪(気室)が破損したとき。
- ②連結紐、つかみ綱が切れたり、ほつれたりしたとき。
- ③浮輪(気室)の表面が変色しているとき。
- ④ケース(ポシェット)が破れていたり、ほつれがあったとき。
- ⑤カット装置、空気弁が破損しているとき。
- ⑥ベルトが破損しているとき。

10. 保管方法

- ⚠ 注意** マリンボーチRNを安全にご使用いただくために、次のような所や条件での保管は絶対しないでください。

- ①直射日光の当たるところ
- ②ストーブの近く
- ③高温のところ
- ④雨漏り、多湿のところ
- ⑤蒸気のアたるところ
- ⑥他の物の下積み
- ⑦ネズミのいるところ

- ⚠ 注意** 保管時に問わず、下記のような条件でのマリンボーチRNの取り扱いには絶対しないでください。

- ①溶剤(ガソリン・シンナー等)で拭くことはしないでください。
- ②洗濯機での丸洗い、モミ洗いはしないでください。
- ③アイロンがけ、ストーブ等、直接火気の近くで乾燥することしないでください。

【製品の寿命について】

保管状況や使用状況により一概には言えませんが、製品の性格上いざという時に確実に機能しなければならない製品ですので、未使用でも購入後5年を目処にお買い替えをお勧めします。

【マガジンの交換時期について】

マガジンは、浮輪を確実に自動膨脹させるための最重要部品です。構造上、和紙が使用されておりますので環境の変化には比較的弱い部品です。安心してご使用いただくためにも、購入後3年を目処に必ず新しいマガジンと交換してください。

【ガスボンベについて】

ガスボンベは浮輪を膨脹させるための最重要部品です。ガスボンベは密閉式容器になっておりますが、ご使用状況により容器表面に錆びなどが発生する恐れがあります。安心してご使用いただくためにも、ご購入後3年を目処に新しいボンベと交換してください。